



# 自然紹介



立春を迎えましたが、寒い日がまだまだ続いていますね。  
コウトリは春に向けて、巣作りが始まっているようです。  
足元では小さな花も咲き始め、少しずつですが春の気配が感じられるようになりました。



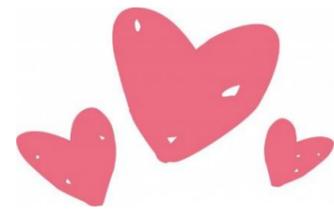
カワセミ



コミミズク



ミサゴ



トビ

オジロワシ

隣のトビと比べるとオジロワシの大きさがよくわかりますね！  
尾っぽの形もくさび型がポイント

## オジロワシ

魚を獲った瞬間





チョウゲンボウ

渡良瀬遊水地



ハイイロチュウヒ(メス)

第2調節池人工巣塔  
コウトリペア(ヒカル&レイ)



そろそろ恋の季節♡

第1調節池人工巣塔(カズ)  
第2調節池人工巣塔(ヒカル&レイ)  
では巣作りが始まったようです。



オオイヌノフグリ

ゴマノハグサ科

ユーラシア・アフリカ原産の2年草。  
日本に入ったのは明治時代。現在ではどこでも見られる身近な植物。  
花はいつも咲いているように見えるが、1日花であり、朝咲いて、夕方に閉じて落下する。



ホトケ/ザ

シソ科

れんざ

対生する葉を蓮座に見立てたもの。オオイヌノフグリと同じくよく見られる。  
葉が段々につくことから三階草(サンガイグサ)とも呼ばれる。紅紫色の唇形花をつける。